

# 梶谷分会新聞 6月号



5月19日  
潮風公園で支部行事  
を行い、総勢313名  
の参加がありました！  
次回は10月20日  
に開催予定です、奮っ  
てご参加下さい！

6月の集約  
6月20日(木)

7月の分執  
7月13日(土)  
**分執会場変更となります。**  
**会場：やすらぎスペース庸**  
**西梶谷 2-1-1**

6月以降のイベント  
●後継者対策部  
新加入者歓迎懇親会  
日時 8月3日  
会場 かめだ屋

## 6月重要事項

### ●春の拡大月間

法人従業員1名・法人代表者1名の2名獲得となりました。  
各群長の方々の力添えもあり、目標達成出来ました。

### ●新年度専門部会

6月から新年度部会が開催されます、出席よろしくお願ひします。  
今年度から部会開催翌月の分執にて専門部会の議案を発表して  
頂く予定です、よろしくお願ひします。

### ●はがき要請行動

厚生労働省はがき要請行動が6・7月に渡り行われます。  
今年度から各群のはがき提出数を集計し、分執で発表していく予  
定となっています。  
提出率70%以上の群に対しては褒賞を進呈する案が出ているの  
で六役で討議していきます。

## 建設業界の動向

### トピック

- 建売販売状況の動向
- 公共設計労務単価と町場単価

新築戸建て販売最大手の飯田  
GHDが4月8日に発表した3月  
期連結最終利益を従来予想700  
億円から55.7%下方修正した310  
億円と発表しました。  
原因は、コロナでの巣籠り需要を始め  
とした建売バブルが終わり、コロナ期  
間中に仕入れた在庫数が販売不振  
により上昇している事、それに伴い人  
件費や材料費の高騰を販売価格に  
転嫁できず在庫放出の為に安売りし  
ている事が原因と予想されています。  
今後の動向予想は今までメイン層と  
していた4500万～7000万円台  
のボリュームゾーンの需要低下を見込  
み

3億円台の高級建売をメインにして  
利幅を大きくしたメーカーが増えてい  
くのではないかという意見が目立ちま  
す。  
量より質に転換するという事は、職人  
も高級商材や特殊な物を施工出来  
る少数の人が重宝され  
多くの職人の請負量が減らされてしま  
う事。  
また、材料・工事費の形態から人工  
請負が増える事も懸念事項とされて  
います。  
見積が出来る一人親方が減少傾向  
にある昨今、元請事業所になれる職  
人や会社を土建組合でも育成する  
事が地場産業を守る要になるのでは  
ないかと思ひます。

●2024年度設計労務単価が発表  
されました。  
梶谷分会での主な職種は下記の通  
りです。  
東京都平均価格  
塗装 32700円 / 大工 28800円  
防水 34200円 / 内装 31300円  
鉄骨 28000円 / とび 31200円  
電工 30100円 / 左官 30800円  
町場単価は上記の約0.8倍相当と  
されています。  
上記単価を目安に見積もりや自分  
達の適正単価を検討する機会としま  
しょう。